



Get the
feeling
spring

未だ遠き春
場冬場 BFB/FBF

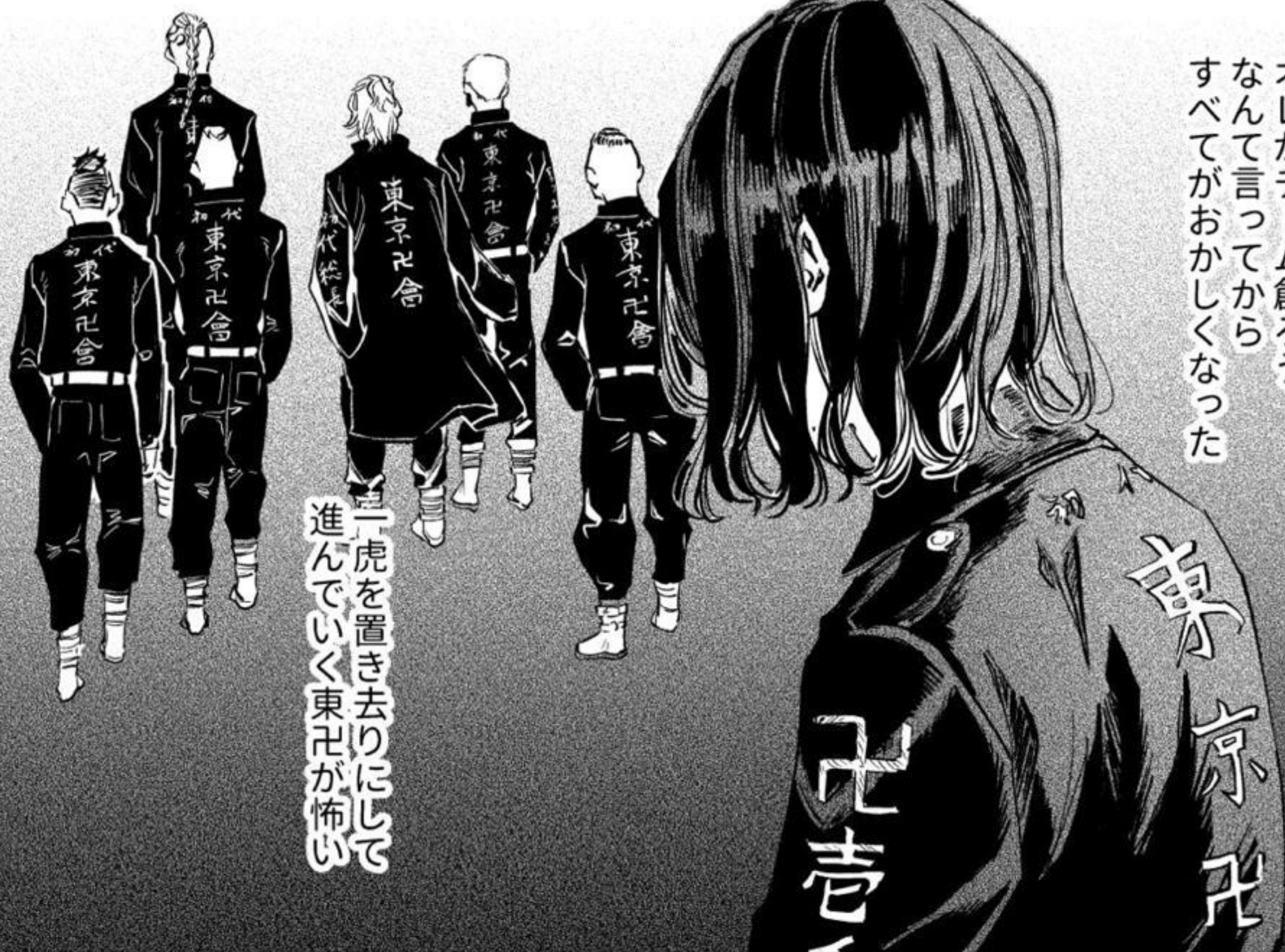
presented by crudele

They use each other.
One to turn away from sin.
The other to escape the world.
They call it love.



はじめはただの
友達だったのに

オレがチーム創ろう
なんて言ってから
すべてがおかしくなった



一虎を置き去りにして
進んでいく東正が怖い

抜きたい
と
思うことも

おいガリ勉



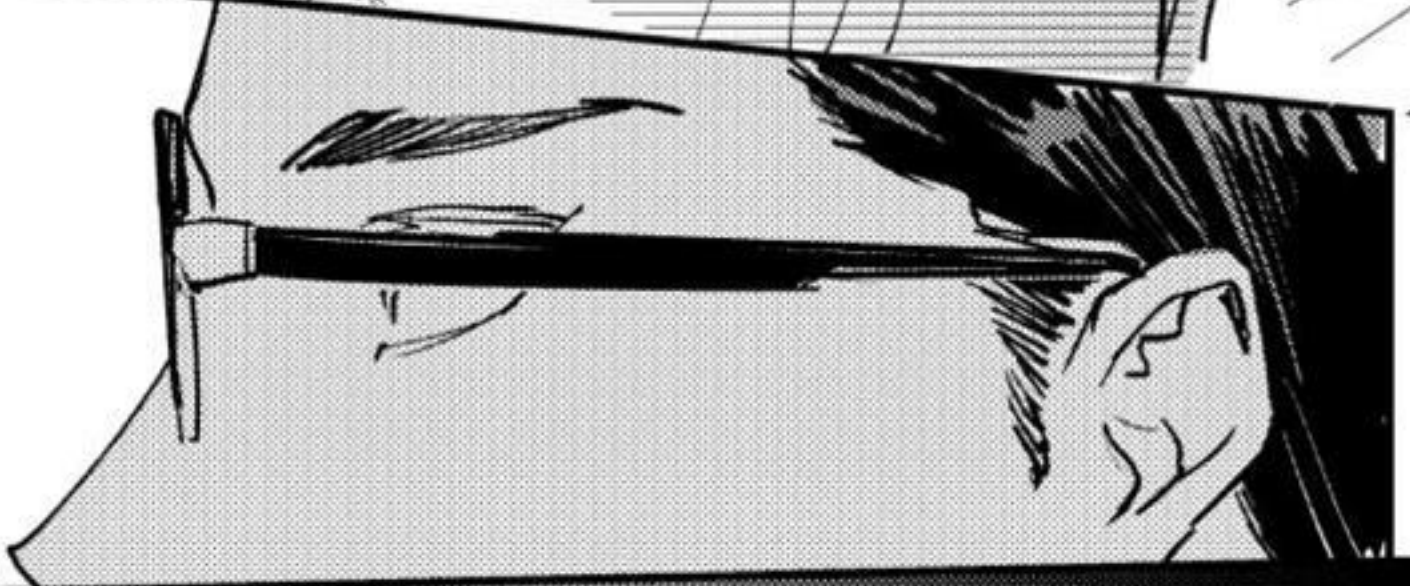
オレのことを
何も知らないコイツを
オレのすべてにしたら
逃げ出せる気がしたんだ





助けなきや...

00



オだっ
はて

オレは：
東京卍會
壹番隊隊長





人が嫌いだ

世界が嫌いだ

殴っても
蹴っても
満たされる
ことはない

拙い字でもって
手紙を書く
ひたむきさは
それを

なんと
言うんだらう

ガリ勉



オレが
知らない
気持ち

コイツを
オレのすべてにしたら
何かわかって
変わる気がした

誰かに期待を
してみたい




場地圭介だ




コイツも
ひとに暴力なんか
ふるうんだ

満たされない
ものが
あるんだ



オレと一緒
だったんだ



仲間だと
認められて

副隊長に
就けてもらって
すごしていくうちに



オレは
やっぱり

同じにおいを
感じて

もっと
知りた
一緒に
いたい
と
思っ
た

オレと
場地さん
同じなら

唯我独尊

きつと
場地さん
も
オレと
いた
いは
ずだ！

場地さん
前あ
けて
んの
かっ
けー
すね！



お前はオレの
何でも
褒めやがって

だってホント
ですもん！

オレも
ありやう

そうありがたい
そうになりたい

を

ング



言葉にするほど
自分が本当に
そうだという
気持ちになれる

暗示：
なのかも
しれない



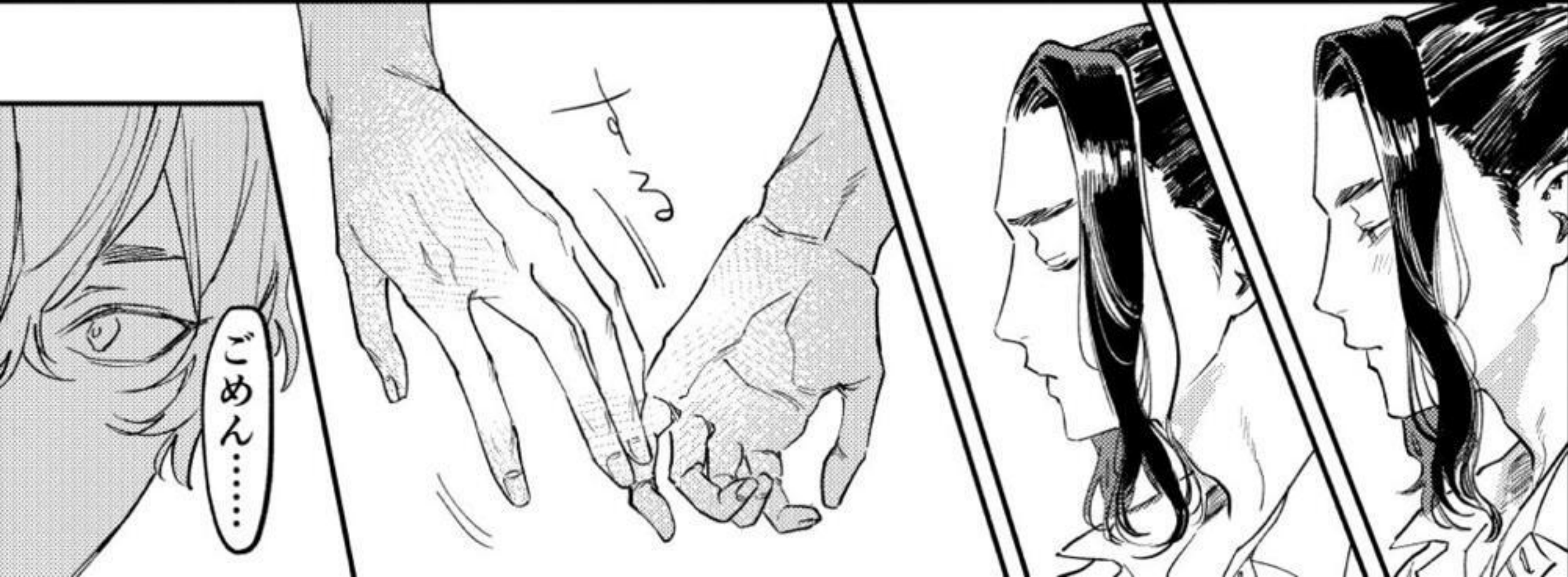
オレはもう
損得なしに
場地さんが好きだ

きっと場地さんも
オレが好きだ

わかる
なんとなく



だってこんなに
距離が近くて



でもオレ、
お前と
いられると
楽で

トック
着なくても
会えるから…

場地さんには
何か抱えてる
ものがある

一端でも
オレには
見せられる
ってことは

オレは
待ってても
いいんだと思う

あれ、でも

オレが場地さんに
求めてるのって
そんなものだけ…



そうだ

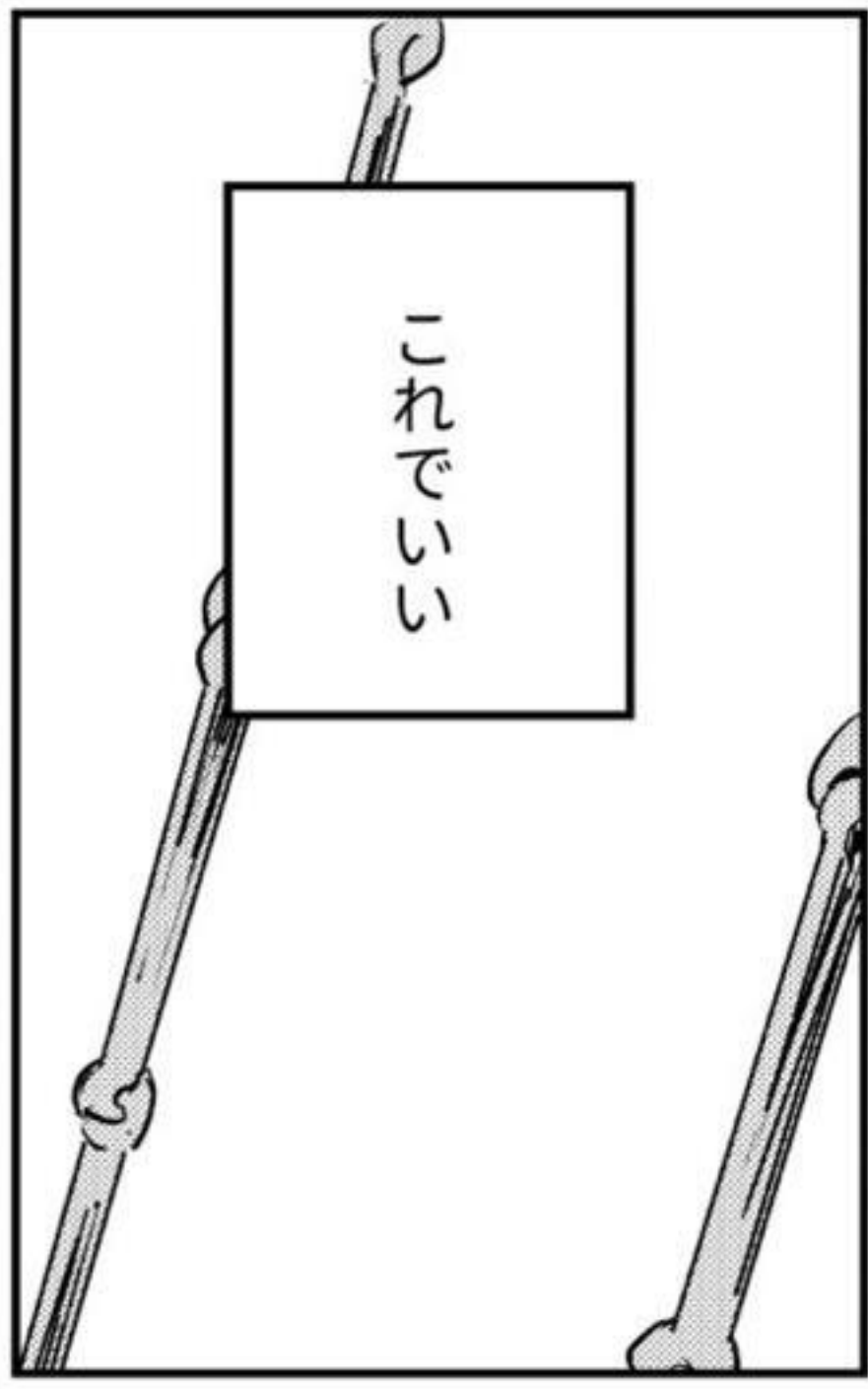


目が覚めた



場地さん
カッターだろ？

そしてオレは
こう言うんだ



これでいい

10月31日

場地さんを
殴らなきや

10
:

絶対よくない
ことが起こるって
全身でわかる

オレが
止めなきや

9
:

でも
できない

だつて場地さんは
オレの神様で
いてくれなまきや
いけないんだから



場地さんは
一命をとりとめた

マイキーさんの
怒りを買った
羽宮一虎は：

場地さん！
来ました！

今日から
面会オツケー
らしっす

千冬

カラッ！





誰に聞いても
答えねえんだ

一虎は
どうなった

がッ



お前は本当のこと
話してくれるよな？

ああ場地さん
そんなふうには
縋らないで

弱い人に
ならないで
オジの
目指す場所
だけでいて
でもオレは



場地さんに
本当のことしか
言えないし…

救急車
来た時は…
手遅れで

羽宮一虎は…

千冬…

殴って…

オレに頭
下げるなんて
場地さんじゃない

裏切って

ごめん

裏切ったのに

何もできなくて

後悔するなんて
場地さんじゃない

ごめん…

オレは……
この期に及んで

オレに

東正の外にいた
お前に救われてたのに

救われる
なんて……

一虎のいる東正に

戻りたかったんだ

羽宮一虎は……

場地さんの

大事なヒト
だったんですね

おーん

みんな……

場地さーん


きました！

この部屋
あちーっすね！


エアコン
入れないと
死んじゃいますよ

カッ





オレは
死に損ねた



また
それか

一虎のために
みんなのために
って思ってたのに……

何も上手く
いかなかった



オレは……クズだ
全部の元凶なんだ
お前が尊敬できるような
奴じゃないんだ

その
話だって

オレには
場地さんを
救えなくて



場地さんも
オレを
救えないんだ

お前に
見放されるのが
怖くて

言えなかつ



う……っお



……







何やっ
てるん
すか



待って
る
一虎
に
会
っ
て

ガッ
ガッ



救われ
たい



救いって

なんだ

オレには：
お前だけが
救いだった

この手を
放すのが
正解なら
オレは


でも…もう
頼らないから

逃がして
くれ


間違え
続けてた




逃がせません




オレも
場地さんに




救われたいって
思ってた
近づきました




オレたちは



互いを都合の
いいように
仕立て上げて



利用しあってたんだ



オレももう
逃げねえから

人間同士に
なりませんか



場地さんを

また救います

オレが



でもそれは
手放しじゃない



オレにも
罪を
半分ください



だから
羽宮一虎が置き去った
罪を
オレにください

場地さんが
罪を精算できたと
思った時

オレの罪も
許してください

…その時がきたら



オレ場地さんと

手繋いでみたいっす

未だ遠き春
20220808
crudele.made@
gmail.com
くりえい社

表紙デザイン: BREW.